飛鳥山に――『生活難』を叫んで 官業労働者の示威

今日の飛鳥山に官業労働者の軍縮に依る失業防止大示威運動が午後一時から開始された、花の盛り樹下に椅子を据ゑて全國各地の官業労働代表者が交々起つて失業に依つて脅かさるゝ労働者の惣苦を述べ訴へたが、聴衆は定刻に約二百名ばかり、折柄の好晴に午後からは愈々集る者多く、會場附近に立てられた各團隊の旗幟と物々しい警備隊とは一種の異様な見せてゐる

全國官業労働の示威 『我等にパンを與へよ』と 女工の大群をも交へた 東京の示威行列

官業労働者の失業防止全國一齊の大示威は二十一日正午から全國一齊に挙行された、東京では此の日正午飛鳥山頂に集合した小石川砲兵工廠を中心とする官業労働者の大衆は王子の旗を先頭に [illegible]

團の失業防止大示威運動の大旗を先頭に立てゝ『我等にパンを與へよ』など書いた大旗小旗を打ちふりつゝ [illegible]

大阪の大示威 市中目抜の大通りを 男女工五千餘名

[illegible] 中の島公園に八千餘名が集合し [illegible]

◇名古屋 鶴舞公園で大會

[illegible]（名古屋）

官業労働総同盟 海相に迫る 廿一日示威運動

官業労働総同盟日本労働総同盟理事安藤国松氏は十四日午後八幡市に入り八幡製鐵所同志會幹部と打合す處あり十五日午前九時卅分下關發東京に向つた氏は山陽ホテルで語る

今回来幡の目的は本年一月十六日八幡製鐵所同志會主催の官業労働総同盟第三回の決議文を夫々關係主務省に提出して失業手當退職給制度並に賃金等の條項を要求し農商務、遞信の二省は殆ど了解の域にまで進んで居るが海軍だけは加藤海相が歸朝するまでは確答が出来ぬといふので今日まで延引されてゐるが加藤海相も既に歸朝したのでこの際目的を貫徹するため八幡製鐵所呉海軍工廠東京大阪兩砲兵工廠等を加へた全國の官業労働総同盟が来る廿一日一齊に示威運動を行ひ各地よりの決議文を纏めて加藤海相に迫ることとなつたので先づ第一に八幡の同志に打合せたのであるが幹部よりも無産者の方が熱心である若し吾々の要求が容れられないにしても過激に亘ることは最後まで穏かな方法で戦ひたいと思ふ（下關來電）

軍縮失業で 官業労働者奮起 全國一齊に大示威運動 犠牲者の追悼祭をトして

官業労働総同盟では軍縮に依る失業者の救済を政府當局に具體案の発表を陳情し、加藤首相の歸京までその保留を要請されてゐたが、政府は未だ何等の交渉も無いので日本労働総同盟の中央委員會の結果、廿一日を期し全國一齊に東京、大阪、呉、八幡、小倉等の各地で [illegible]

同官業労働者は一齊に大示威運動を決行し、大會を開き代表者は直ちに上京して政府當局に交渉する事に決定した、東京では日本労働総同盟の主催で廿一日正午から小石川砲兵工廠太多の職工一万五千人を中心に飛鳥山へ向つて示威運動をすることになつた

振はない東京側示威行列 官業労働者ら飛鳥山へ八十名

[illegible]

軍縮 [illegible]

幾旒 [illegible]